

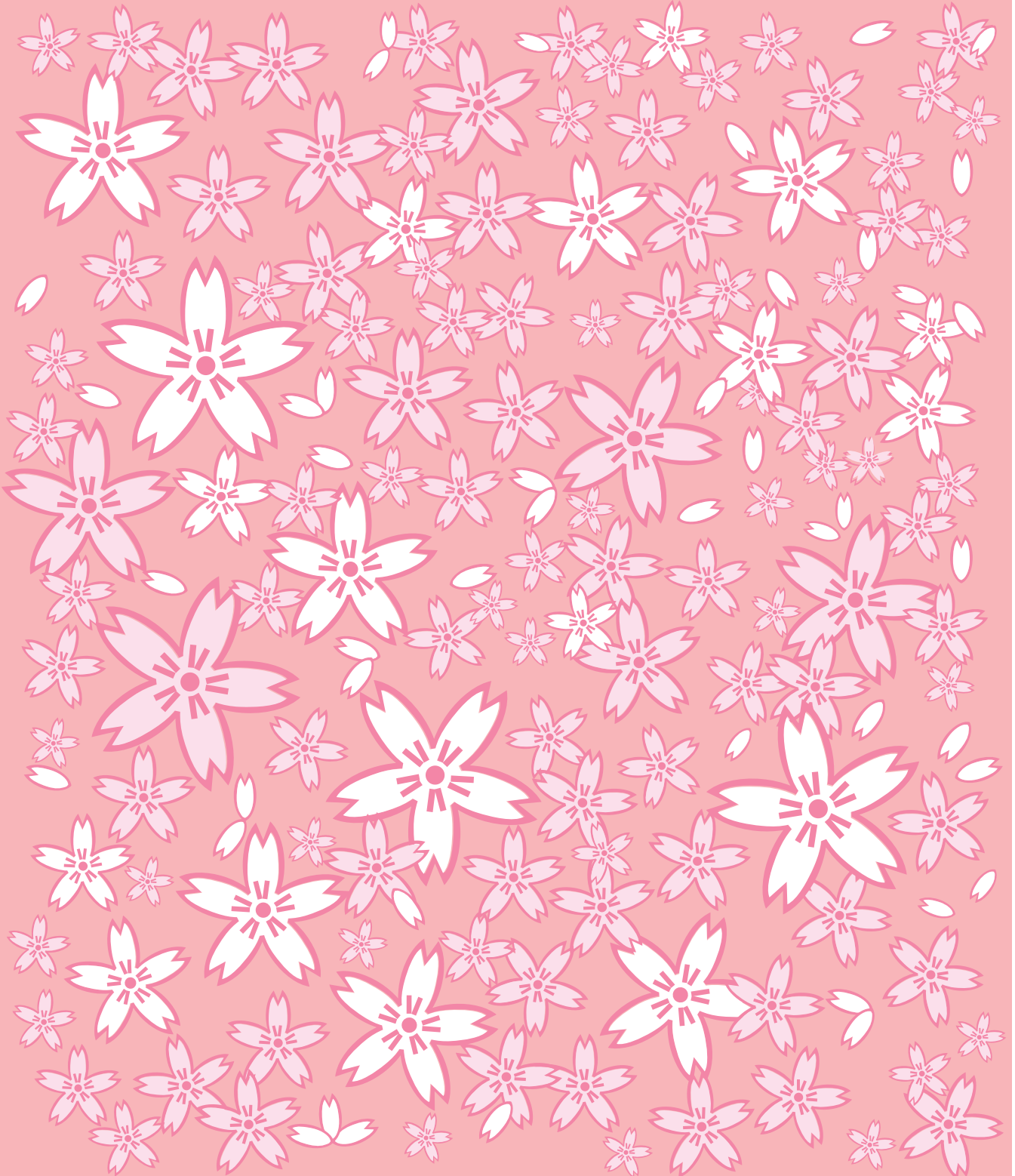
会報

春

No.189

2020.4

一般社団法人 北海道電業協会



持続可能な電力システムの構築に向けて ～電力システム改革の最終年を迎えて～	
北海道経済産業局 電源開発調整官 菅 原 知 彦……………	1
令和2年電気関係賀詞交歓会……………	2
就任ご挨拶……………	3
サンワコムシスエンジニアリング(株) 北海道支店 支店長 森 本 茂	
栗原工業(株) 札幌営業所 所 長 小 竹 和 芳	
電設業関連四団体懇談会……………	4
技術講習会「現場管理業務のポイント」……………	5
～シリーズ～ 1 / 212 便り	
・いきいきと里住夢 (リズム) あふれるまち ～遠別町～	
遠別町長 笹 川 洸 志…	6～7
・歴史と浪漫あふれる北緯42度のまち ～乙部町～	
乙部町長 寺 島 努…	8～9
建設産業ふれあい展……………	10～11
現場からこんにちは……………	12～13
～シリーズ～ 「私のいちおし」	
島津電設(株) 代表取締役 嶋 津 博……………	14
会員行動目標……………	15
お知らせ	
2020年度「登録電気工事基幹技能者認定講習」……………	16
2020年度「電気工事施工管理技術検定試験」受験講習会……………	17
業界だより、理事会・三役会・委員会報告……………	18～19
事務局日誌……………	20
編集後記	



持続可能な電力システムの構築に向けて ～電力システム改革の最終年を迎えて～

北海道経済産業局

電源開発調整官 菅原 知彦

2015年から始まった電力システム改革は、安定供給を確保すること、電気料金を最大限抑制すること、需要家の選択肢や事業者の事業機会を拡大すること、の3つを主要な目的として進められております。

具体的な取組としては、第1段階として、2015年4月に電力広域的運営推進機関を、同年9月に電力取引監視等委員会（現：電力・ガス取引監視等委員会）を設立しました。第2段階は、家庭を含めた需要家が電力供給者を選択できるようにするため、2016年4月に小売部門の全面自由化が行われ、そして、本年4月には、総仕上げとなる第3段階として送配電部門の法的分離が行われる予定です。

第3段階の実施を目前とした現在の進捗状況は、電力広域的運営推進機関が設立されたことにより、需給ひっ迫時における地域間の需給調整や地域間連系線の増強計画等、全国大で電力需給の最適化が進められております。また、小売全面自由化が始まったことにより、新規参入が活性化し、自由化後3年で、全販売電力量に占める新電力シェアは全国で約15%まで増加、特に北海道では、地域別に見ると全国一の約20%まで増加しているなど、着実に進展しております。

今後、送配電部門の法的分離が進められ、再エネ事業者などが電力ネットワークをより公平に利用できるようになることで、健全な競争が生ま

れ、その結果、料金の引き下げやサービスの向上を促す効果が期待されております。

他方、2018年9月の北海道胆振東部地震や、2019年の台風15号、19号による大規模停電や送電線等への被害により、安定供給確保のためのレジリエンス強化の重要性が再認識されました。また、パリ協定を契機とした脱炭素化の要請の高まりを背景に、再生可能エネルギーの大量導入によるネットワーク分散化の動きも進んでおります。

こうした電気供給をめぐる環境変化を踏まえ、「災害時の連携強化」、「送配電網の強靱化」、「災害に強い分散型電力システム」、「市場連動型の再エネ導入支援」等、強靱かつ持続可能な電気の供給体制を確立するために、克服しなければならない新たな課題が浮き彫りになってきており、現在、政府では、今国会での法案提出に向け、準備を進めているところです。

今後も電力事業を取り巻く環境は大きく変化していくものと思われませんが、電力の安定供給には、送配電網に対する定期的な保守・修繕は欠かせず、北海道電業協会の会員各社をはじめ、多くの電気技術者の存在は必要不可欠です。引き続き、万全を期していただき、電力の安定供給のための役割と責任を果たしていただくとともに、エネルギー政策の推進に御理解と御協力をお願いいたします。

（本文章は、2020年2月に作成されたものです）

令和2年 電気関係賀詞交歓会



令和2年1月10日(金)札幌グランドホテルにおいて、当協会と(一社)日本電気協会、北海道電気工業工業組合共催による恒例の「令和2年電気関係賀詞交歓会」が、3団体の会員合わせて380名が出席して開催されました。



挨拶 真弓会長

3団体を代表して(一社)日本電気協会北海道支部の真弓 明彦会長は「電気事業の環境が激変している中であっても、電力はインフラのインフラであり、道民の生活を支える電気の重要性に変わりではなく、電気関係事業者、関係団体の皆様にとって、安心・安全な電気を安定的にお届けするという使命は、この先も少しも変わることはありません。これまで同様、それぞれの役割と責任を誠

実に果たしつつ、事業環境の変化への対応をしっかりと進めながら、ともに飛躍につながる一年といたしたい」と抱負を述べられました。



挨拶 安藤局長

引き続き、来賓を代表して、北海道経済産業局長の安藤 保彦様から「全国的に大規模災害や停電が続く中、電力の安定供給への関心が高まっており、安全、安心の提供に向けて万全の体制をお願いしたい」とのご挨拶を頂きました。



乾杯 吉本会長

この後、北海道電気工業工業組合の福井克美副理事長の乾杯で交歓会が始まり、参加

者はテーブルのあちこちで名刺交換や歓談をしながら、和やかな雰囲気の中、新年に向けた期待や展望を語り合う姿が見られました。

最後に当協会の吉本 浩昌会長の乾杯の音頭でお開きとなりました。

就任ご挨拶



サンワコムシス
エンジニアリング(株)
北海道支店 支店長

森 本 茂

陽春の候、会員の皆様におかれましては、益々のご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、2019年4月1日付で山崎 裕司の後任として北海道支店長に就任いたしました森本 茂でございます。

平素は当協会ならびに会員の皆様には大変お世話になり、心より厚く御礼申し上げます。

当社は、1947年に設立された三和電気興行株式会社を前身とし、現在ではコムシスホールディングス株式会社傘下の主要統轄事業会社として全国に事業を展開しております。創業以来、半世紀以上にわたり培ってきた技術力を駆使し、情報通信

技術（ICT）を支える総合エンジニアリング企業として情報通信・社会インフラの構築に取り組んでまいりました。

北海道支店におきましても、情報通信・電気設備・環境エネルギーの分野で、コンサルティングから提案・設計・施工・運用・メンテナンスまで、お客様に最適なトータルソリューションをワンストップで提供してまいります。

働き方改革や新・担い手3法など、時代は激しく変化いたしますが、フロンティア精神とチャレンジ精神をもち、これからの北海道の発展と豊かな生活を支える社会基盤づくりに貢献できるよう努めてまいります。今後とも皆様のご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、当協会の益々のご発展と会員皆様のご繁栄とご健勝を祈念申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。



栗原工業(株)札幌営業所
所長

小 竹 和 芳

会員の皆様におかれましては、益々のご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、2019年4月1日付で前所長福田 真樹の後任として札幌営業所長に就任いたしました小竹 和芳でございます。

平素は当協会ならびに会員の皆様には大変お世話になり、この場をお借りして心より厚く御礼申し上げます。

また、若輩者ではありますが、会員皆様のご指導、ご鞭撻を頂きながら協会、業界の発展・繁栄に微力ながら最善を尽くす所存でございますので、

前任者同様よろしく願いいたします。

当社は、大正8年に「栗原工業所」として創業以来、昨年で100周年を迎えることができました。電気工事を中心に情報、通信、計装、防災、空調、土木等の設備工事の分野で実績を積み重ね、また近年では再生可能エネルギーや省エネルギーの分野にも力を注いでおります。

昨今は、少子高齢化の進行や担い手の不足、働き方改革への対応など、私共を取り巻く環境は厳しい状況が続くものと思われませんが、未来に希望をもって日々業務に取り組んでいきたいと思っております。

最後になりますが、北海道電業協会の益々のご発展と会員皆様のご繁栄とご健勝を祈念申し上げます、新任の挨拶とさせていただきます。

電設業関連四団体懇談会



令和2年2月13日(木)北二条クラブにおいて、当協会、(一社)日本配電制御システム工業会北海道支部、北海道電気資材卸業協同組合、電気資材メーカー(パナソニック(株)ライフソリューションズ社北海道営業部、東芝ライテック(株)北海道電材営業部、三菱電機住環境システムズ(株)北海道支社)の4団体による懇談会を開催し、17名が出席いたしました。

はじめに、当協会の吉本 浩昌会長から道内景気にふれた後、「電設業界は、技能者不足、若年者の担い手不足といった問題に直面しており、外国人受入に関する動向の注視や学校関係者の皆さまとの連携を密にするとともに、一方では業界の魅力を高め、イメージアップに繋がるような取り組みを続けてまいりたい。また業界には、北海道のライフラインを担い、顧客に対して良質な設備を提供するという重大な責務と使命がある。さまざまな課題があるが、関係団体の皆様との連携を更に深め、こうした課題への対応に向けて、着実に取り組んで参りたい」と協力を求め挨拶いたしました。

した。

続いて日本配電制御システム工業会の中山 尚之北海道支部長、北海道電気資材卸業協同組合の三神 司理事長より、それぞれの業界の現状や先行きの見通しについて、報告を兼ねたご挨拶がありました。

引き続き懇談会の中では、パナソニック(株)ライフソリューションズ社北海道営業部の小山 貴之部長、東芝ライテック(株)北海道電材営業部の土井 英史部長、三菱電機住環境システムズ(株)北海道支社の吉村 敏男取締役支社長から、水銀灯ランプのLED化の動向や新商品の紹介、住宅市場の現状と消費税増税の影響等、それぞれの立場から報告がありました。

最後に、当協会の宇野専務理事から、当協会の現況と令和元年度会員大会決議内容等を紹介した後、懇親会に席を移し、各業界の現状や今後の景気見通しなどについて意見を交換し、終始和やかな雰囲気の中で終了いたしました。



吉本会長



中山支部長



三神理事長



小山部長



土井部長



吉村支社長

技術講習会「現場管理業務のポイント」



令和2年2月7日(金)北海道電気会館502会議室において技術講習会が開催され、今回は「現場管理業務のポイント」をテーマに、33名の方が受講しました。

受講者は、スクリーンと資料を交互に見ながら、熱心に講師の話に耳を傾けて重要なポイントを学んでいました。



挨拶 内山副委員長

開催にあたり主催者を代表して、当協会の内山技術安全副委員長(株)北弘電社)から「技術力の向上、安全作業の継続など我々ができることを確実に実行して、社会の安心・安全に役立てていかなくてはならない」と技術者一人ひとりの資質や技能の向上を求める挨拶がありました。

講師には、北海電気工事(株)電設工事部技術グループマネージャの川口 博氏が(一社)日本電設工業協会本部から派遣されました。

講師には、北海電気工事(株)電設工事部技術グループマネージャの川口 博氏が(一社)日本電設工業協会本部から派遣されました。

講習会では、テキストとパワーポイント資料を使って、現場代理人として求められる資質や現場においては会社の代表者としての立場にあること、情報機器などの技術進歩に対応する現場業務のあり方などについて丁寧な解説がなされました。



川口講師

【講義内容】

- ・現場代理人
- ・現場管理業務の概説
- ・施工技術管理
- ・工程管理
- ・資材管理
- ・品質管理
- ・安全管理
- ・労務管理
- ・原価管理





いきいきと里住夢（リズム）あふれるまち ～遠別町～

遠別町長 笹川 洸 志



金浦原生花園

■町の概要

遠別町は北海道の北部、稚内から約90km日本海沿いを南下したところに位置しており、人口はわずか2,618人（令和2年1月末現在）という小さな町です。海、山、川といった美しい自然に囲まれた遠別町は、その肥沃で豊かな環境を活かした農業、酪農、漁業、林業などの一次産業の振興がとて盛んな町です。また、それらの地元生産物の価値を高めていく商工業の発展を推し進めています。

■遠別町の観光スポット

◎金浦原生花園

金浦原生花園は、6月になるとエゾカンゾウが咲き広がり、初夏の訪れを感じさせてくれます。天気の良い日には、太陽の光を浴びた色鮮やかなエゾカンゾウと堂々とそびえ立つ利尻富士を同時に眺めることができ、見た人を興奮させてしまう底知れぬ絶景へと変化します。

◎旭温泉

旭温泉は、国道232号沿いにある大きな看板を

目印に東へ約6km進んだ先にあります。周りを山と木々に囲まれた静かな森の中にひっそりと佇む木造の外観はどこか懐かしさを感じさせ、体を芯まで温めるオレンジ色の「旭の湯」と、美肌効果のある黒褐色の「富士見の湯」の二つの源泉がある温泉宿です。泉質には定評があり、はるばる遠方から訪れるお客様にも、くつろぎの場として親しまれています。また、露天風呂からの景色もよく、春になれば、満開の桜を見ながらの花見浴、秋は紅葉を楽しめるなど、四季折々の姿で心を癒してくれます。



■遠別町のイベント

◎富士見ヶ丘公園開き山菜まつり

遠別町の春の一大イベントとして欠かせないのが「富士見ヶ丘公園開き山菜まつり」です。

このイベントのメインは、遠別町で採れた山菜を無料で試食できることで、商工会女性部総出でつくるてんぷらやフキのフライ、チヂミ、和え物など様々な山菜料理を味わうことができ毎年長蛇の列ができます。会場入り口付近では、大きな鉄板で豪快に焼き上げるギョウジャニンニク入りジンギスカンが待ち構えており、その香りは来場者の食欲を掻き立てます。



物販以外の催しもあり、歌謡ショーやゲーム大会、イベントの最後には餅まきが行われ、盛りだくさんのイベントとなっています。

■遠別町の特産品

◎北吹雪

日本最北の米どころ遠別町の「はくちょうもち」を原料とした純米酒です。とても口当たりがよくすっきりとしていて飲みやすく仕上がっています。冷酒にして飲むのがオススメです。



◎えんべつコロッケ

商工会女性部の皆さんが試行錯誤を重ね完成したのが「えんべつコロッケ」です。ひとつひとつ手作りしており、遠別産じゃがいもと特産品であるタコとホタテをまるごと使用し、ゴロゴロ食感がこだわりの絶品コロッケです。旭川や札幌、東京のイベントなどにも出品し、年々リピーターも増えており、第7回全国コロッケフェスティバル（2019年開催）では第3位に輝きました。



■ふるさと納税

遠別町では、「遠別農業高等学校の存続、活性化」への想いをきっかけにふるさと納税という取り組みがはじまりました。全校生徒60数名と少ない高校ですが、様々な取り組みを行っており、農業高校の活動、魅力を広く全国のみなさまに知っていただきたく、一生懸命頑張っています。



寄付者への御礼として、遠別町の特産品を発送させていただいており、町のお菓子屋さん手作りの柔らかいお餅とあんこを包んだ「たわら最中」や遠別で育ったミニトマト「アイコ」を使用したとても濃厚なトマトジュースなど多くの特産品がございます。

■道の駅ニューアルオープン

令和2年4月24日（金）に遠別町の道の駅「えんべつ富士見」がリニューアルオープンする予定です。



施設内では、レストランや飲食テナントが出店を予定しており、気軽に食事をすることができます。また、遠別の特産品コーナーや売店、広い休憩スペースなどもあり、ゆっくり休めて、遠別の魅力を堪能できる施設になります。

オープンした際はぜひお越しください。

◇遠別町ホームページアドレス

<http://www.town.embetsu.hokkaido.jp>



歴史と浪漫あふれる北緯42度のまち ～乙部町～

乙部町長 寺 島 努



■まちの概要

乙部町は北海道の南西部、檜山管内のほぼ中央部に位置する日本海に面したまちです。

人口は約3,600人、基幹産業は第1次産業で、農業では、ブロッコリーや大豆の契約栽培や高設いちご、立茎アスパラガスの栽培が行われ、漁業では、スケトウダラのはえ縄漁や、近年では“獲る漁業”から“育てる漁業”に転換し、ナマコの養殖等を行っています。

また、水産加工業やクラフトビール工場など、地域資源を活用した特色ある企業や工場を誘致し、若者の働ける場を創出し、地域の活性化を進めています。



スケトウダラの水揚げ

■主な特産品

◎ゆり最中・ゆり根のパイ

乙部町で丹精込めて栽培したゆり根を餡に混ぜた上品な甘みが広がる人気商品です。

◎おとべのはちみつ

熱処理をしていないため、蜂蜜本来の味を楽しめる純度100%の乙部町産はちみつです。

種類もアカシア、トチ、ソバがあり、使いやすい小袋タイプもあります。

◎ミネラルウォーター・クラフトビール

乙部町の自然の湧き水から作ったミネラルウォーター「Gaivota」は「美のミネラル」とも呼ばれるシリカ（ケイ素）を豊富に含んでいます。

また、Gaivotaと乙部町のホップなどを使ったクラフトビール「OTOBEBEAN」も製造され、町内外で注目されています。



おとべのはちみつ



ミネラルウォーター「Gaivota」

■乙部町のイベント

◎マリンフェスティバル

北海道で唯一快水浴場百選に選定された元和台海浜公園「海のプール」で行われ、イカダに乗ってタイムを競う「ダッタン漂流記レース」やユニ・ツブ・ホタテの手づかみ体験などイベント盛りだくさんです。手づかみ体験は、イベントの他に開園期間中の土・日・祝日にも行われています。

また、施設内のバリアフリー化を進め、海まで降りられるスロープや水陸両用車椅子を用意するなど、お年寄りや体の不自由な方でも安心して楽しめます。



元和台海浜公園「海のプール」

◎ふれあい盆おどり・花火大会

毎年8月14日に乙部漁港で開催され、ふ頭の中央にやぐらを設置し、乙部音頭などの曲に合わせて、子どもから大人まで一緒に踊ります。

盆おどりで盛り上がった後には、約3,000発の花火が乙部町の夏の夜を彩ります。



乙部町の夜を彩る花火大会

◇乙部町ホームページアドレス

<https://www.town.otobe.lg.jp/>

乙部町のマスコットキャラクター「れん・りー」



◎縁桂森林フェスティバル

毎年、秋分の日で開催され、樹齢500年を超え「森の巨人たち百選」にも選定されている「縁桂」への散策会や森の中で行われる昼食会など、自然を満喫できるイベントです。

縁桂は、2本の桂の木が枝で繋がって一体となっていることから、縁結びの神様が宿るとされ、地元の方から大切にされています。



縁結びの神様が宿るとされる「縁桂」

■「ちょっと暮らし」をしてみませんか？

乙部町では、移住を考えている方のために、「バリアフリー移住体験住宅」を2棟用意しています。玄関から施設内、全てバリアフリー化していますので、車イスの方でも安心して利用できます。詳しくは下記HPを確認ください。



バリアフリー移住体験住宅

おとべ創生ホームページ「ちょっと暮らし」

<https://www.otobesousei.com/livelist/>

みて
つくって
体験して！

令和元年度 「建設産業ふれあい展」

(開催会場)
札幌駅前通地下歩行空間
(大通から北3条まで)

(開催時間)
11日(土) 10時～16時
12日(日) 10時～16時

当協会ブース来場者数

492人



令和2年1月11日、12日の両日、仕事体験やパネル展示を通じて、社会における建設産業の重要性、幅広い職種とそれぞれの魅力を知ってもらう



「建設産業ふれあい展」が札幌駅前地下歩行空間で開催されました。

今年で5回目となるタイトルは「みて☆つくって☆体験して!」。主催は北海道と札幌市で、(一社)北海道建設業協会が協賛し、当協会も含めて建設業、専門工事業から

12団体がブースを設け出展しました。

本イベントは、インフラの整備や地震・台風などの災害への対応、北海道ならではの除雪作業といった地域の安全・安心を守る建設産業を身近に知ってもらうため、毎年この時期に開催されているものです。

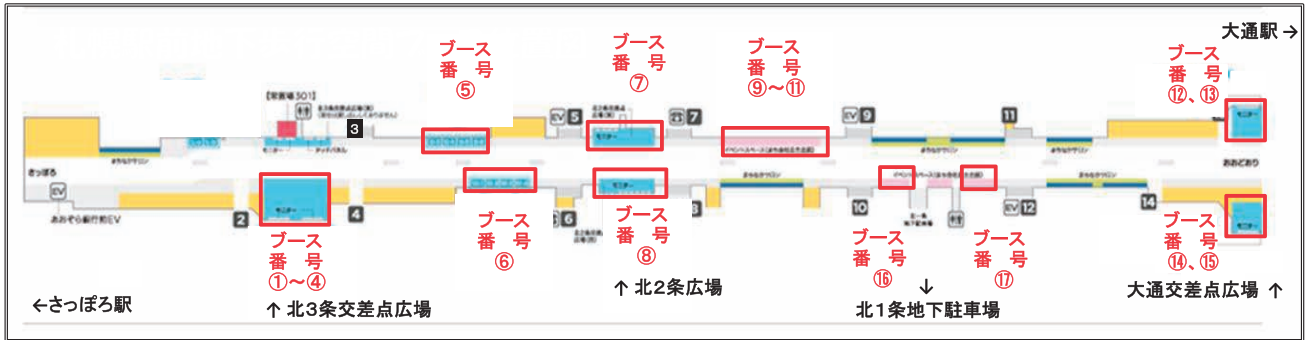
当協会は12日(日)にブースを出展し、発電所でつくられた電気が利用者に届くまでの行程や、電気工事業の具体的な仕事の内容が分かるパネルの展

示とともに、ご家庭での電気の安全な使い方をお知らせするDVDの放映を行いました。

また各出展団体で協力して実施するクイズラリーでは、小さなお子さんに一生懸命に電気の仕組みを理解させようとする親御さんや、「電気は日常で特に意識せず便利に利用しているが、改めて安全に注意しながら使いたい」とお話しされる年配のご夫婦の姿がありました。

主催者発表として、来場者は2日間で延べ21,245人と昨年の数を上回り、多くの方から「楽しかった」「勉強になった」などのご意見が寄せられたとの報告がありました。





ブース番号	ブースの名称 【参加団体名】	主な内容	対象者・開催日など	体験時間 (目安)
①⑬	クイズラリー 【札幌市】	会場のヒントを手がかりにクイズに挑戦、景品をゲット!	【対象】小、中、高校生、一般 【時間割】全時間自由参加	—
①	型枠工事パネル展 【北海道型枠工事業協同組合】	型枠工事がどのように行われているかパネル展示を行います。	【対象】幼児、小、中、高校生、一般 【時間割】全時間自由参加	—
② ③ ④	鉄筋を知ろう! 【北海道鉄筋業協同組合】	鉄筋の結束体験や切断、曲げ体験が行えます! また、実際の職人さんが鉄筋の組立作業を披露します!	【対象】小、中、高校生、一般 【時間割】全時間自由参加	30分
	塗り壁体験 (左官のお仕事) 【北海道左官業組合連合会】	漆喰やモルタル塗りなどの左官のお仕事について紹介します。実際にパネルに左官材料を塗る体験ができます!	【対象】幼児、小、中、高校生、一般 ※幼児は保護者同伴 【時間割】全時間自由参加 ※汚れてもよい服装で	10分
	とびのお仕事体験 【北海道建設作工技建協同組合】	ミニチュア足場の組立体験、仮設足場材ダーウィンの組立体験をします。	【対象】幼児、小、中、高校生、一般 【時間割】全時間自由参加	30分
⑤ 11日(土) のみ	27キューブの木工パズルを作ろう! 【(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部 北海道職業能力開発促進センター】	サイコロ状の木材27個で立体パズルを作ります。できあがったらパズルにチャレンジ! 作ったパズルは持って帰れるよ。	【対象】幼児、小、中、高校生 【時間割】11:00~12:00 先着15名 13:30~15:00 先着20名 ※幼児は保護者同伴	30分
⑥ 11日(土) のみ	測量機器にふれてみよう! 【(一社)北海道測量設計業協会 札幌地区測量設計業団体協議会】	測量機器にふれて実際に距離や高さを計ってみよう! ドローンの展示や疑似体験もできます!	【対象】幼児、小、中、高校生、一般 【時間割】全時間自由参加 ※幼児は保護者同伴	10分
⑥ 12日(日) のみ	電気を学ぶパネル展 【(一社)北海道電業協会】	電気の仕組みを学べるパネルの展示やDVDの放映を行います。	【対象】小、中、高校生、一般 【時間割】全時間自由参加	—
⑦	建設現場のVR体験・AR体験 除雪機械での色塗り体験 【(一社)札幌建設業協会】	最新のVR技術で制作した3D映像で、実際の現場にいるような臨場感を体験しよう! スマホARで未来の形を見てみよう! ペンでブルドーザーを動かして除雪するゲームもあるよ。	【対象】幼児、小、中、高校生、一般 ※VR体験は、小学生以上 (小学生は保護者の同意が必要) 【時間割】全時間自由参加 ※幼児は保護者同伴	10分
⑧	札幌市の取組の紹介 タイルでコースター作り 【札幌市】	建設産業を支える市の取組を紹介します。また、タイルを使ったコースター作りを体験できます。	【対象】幼児、小、中、高校生、一般 【時間割】全時間自由参加 ※タイルコースター作り 両日先着100名幼児は保護者同伴	15分
⑨	建設産業パネル展 【(一社)北海道建設業協会】	建設産業のお仕事、役割、地域で活躍する姿等を紹介したパネルの展示やDVDの放映を行います。おもちゃのパワーショベルによるおもちゃすくいもあります!	【対象】幼児、小、中、高校生、一般 【時間割】全時間自由参加 ※おもちゃすくいは、幼児・小学生対象(幼児は保護者同伴) 11日13:00~15:00、12日10:00~12:00 両日先着50名	—
⑩	水道管で遊ぼう! 【北海道管工事業協同組合連合会】	水道管(塩ビ管)を使用した輪投げや積み木、バットゴルフで遊べるコーナーを用意しています。	【対象】幼児、小、中、高校生、一般 【時間割】全時間自由参加	—
⑪	建設産業PRコーナー 高校生建築デザインコンクール作品 【北海道建設部】	道立高等技術専門学院を紹介したパネル等を展示します。また、高校生建築デザインコンクール作品を展示します。	【対象】小、中、高校生、一般 【時間割】全時間自由参加	—
⑫	造園体験コーナー 【(一社)北海道造園緑化建設業協会】	造園工事の作業をラジコン重機を使って体験。ショベルカーを使ってお菓子をGET!! ミニ観葉盆栽の作製体験もできます。	【対象】幼児、小、中学生 ※幼児は保護者同伴 【時間割】全時間自由参加 ※ミニ観葉盆栽作成 両日 11:00、12:00、13:00、14:00、15:00それぞれ先着10名	20分
⑭	体験型展示コーナー 【北海道環境生活部】	北海道リサイクルブランド及び北海道認定リサイクル製品の展示、リサイクル製品を使用した簡易模型の展示等を行います。	【対象】小、中、高校生、一般 【時間割】全時間自由参加	—
⑮	小さなイス作り体験 【(一社)日本建築大工技能士会札幌支部】	大工さんといっしょに、のこぎり・カンナ・カナヅチを使って小さなイスを作りの体験ができます。ものを作る楽しさを感じてください。	【対象】幼児、小、中学生 ※幼児の状態によっては保護者同伴 【時間割】土 11:00~、12:00~、13:00~、14:00~、15:00~ 日 10:00~、11:00~、12:00~、13:00~、14:00~、15:00~ 各回10人先着順	30分
⑯	建設産業魅力発掘キャラバン写真展 【北海道建設部】	建設産業魅力発掘キャラバンの参加者から寄せられた写真の展示を行います。また、建設産業における女性活躍の取組事例の紹介も行います。	【対象】小、中、高校生、一般 【時間割】全時間自由参加	—
⑰	新分野進出商品展示コーナー 【北海道建設部】	建設分野から他の産業(新分野)に進出した建設企業の商品を展示します。	【対象】小、中、高校生、一般 【時間割】全時間自由参加	—

現場からこんにちは



イメージ図（提供：文化庁）

工事名称：国立アイヌ民族博物館新営17電気設備
工事

発注者：国土交通省北海道開発局営繕部
請負者：末廣屋電機株式会社
工事場所：白老郡白老町若草町2丁目3番1号
工期：平成30年3月13日～
平成31年（令和元年）11月26日

【工事概要】

博物館：SRC・S造地上3階建て、延床面積約
8,615.70m² 新築
1階エントランスホール・ミュージアム
ショップ・研究交流室・会議室・ラ
イブラリー・シアター
2階基本展示室・特別展示室・テーマ
展示室・パノラミックロビー

【工 種】

電力引込み計画・受変電設備・発電設備
太陽光設備・幹線設備・動力設備
電灯コンセント設備・接地設備・構内交換設備
構内情報通信網設備・拡声設備・音声音響設備
誘導支援設備（1. インターホン設備・2. ト
イレ呼出表示設備・3. 音声誘導設備）
テレビ共同受信設備・自動火災報知設備
監視カメラ設備・防犯、入出退管理設備

工事名称：国立民族共生公園体験交流ホール
（仮称）新営18電気設備工事

発注者：国土交通省 北海道開発局営繕部



請負者：北海電気工事株式会社
工事場所：白老郡白老町若草町1丁目
工期：平成30年9月27日～
平成31年12月27日
（令和2年4月24日オープン）

【工事概要】

劇場：S造 2階建 延床面積1,666.96m²

【工 種】

電灯設備、動力設備、受変電設備
構内情報通信網設備、構内交換設備
情報表示設備、拡声設備、誘導支援設備
テレビ共同受信設備、監視カメラ設備
火災報知設備、構内配電線路、構内通信線路
舞台照明設備、舞台音響設備
舞台音響（映像）設備



今回取材をさせていただきましたのは、国立アイヌ民族博物館新営17電気設備工事（末廣屋電機（株））・国立民族共生公園体験交流ホール（仮称）新営18電気設備工事（北海電気工事（株））の2現場です。現場を担当する末廣屋電機（株）の現場代理人三国 清隆さんと北海電気工事（株）現場代理人の端航大様及び監理技術者の田村 嘉章様の3名にお話しを伺いました。

当施設は、白老郡白老町ポロト湖畔に整備されたアイヌ文化の復興・発展のための拠点となるナショナルセンター「ウポボイ（民族共生象徴空間）」の中核施設です。国立博物館としては北海道初、日本では8カ所目となります。体験型フィールドミュージアムである国立民族共生公園内にある体験交流ホールでは、伝統芸能上演が行われます。ユネスコ無形文化遺産に登録されている「アイヌ古式舞踊」やムックリ（口琴）・トンコリ（五弦琴）の演奏など、来園者が一体となって楽しむことができる施設となっております。また、半円形のステージ奥に、ポロト湖畔及び伝統的コタンのチセ（家）を望む借景窓も整備しております。

本施設は建築・電気設備・機械設備で構成されており、建設プロセスにおける生産性の向上を図るため、施工合理化技術等を活用しながら施工を進める取組を行ってきました。

- ASP（インターネットを利用した受発注者間の情報共有システム）の活用
- 3DCADによる鉄骨細部の収まりや干渉箇所の確認
- ドローンによる空撮など

「働き方改革に取組む建築現場」としても、上記の活用により、現場で生じた問題点の早期解決や、決裁期間の短縮を実現しています。その結果、週休2日に取組むことが可能となり、下請業者を含めた関係者全員が働き方改革に対する意識を高めることができたとのことです。



博物館では、LEDの天井ダウン3灯一体化の角度調整（エーミング）に対する室空間となっており、照明器具の調整には大変苦勞されたと伺いました。収蔵品の環境維持や火災防止を配慮した通電カット機能や空気環境を維持するための非常電源の確保、貴重な映像資料や収蔵品の機密性を確保できる防犯・入退室管理設備に加え、様々な映像資料等に対応した映像・音響設備が設けられています。

また敷地から北に約14.5kmのところには樽前山（現在も活動を続ける火山《現状レベル1》）があり、火山灰対策として発電機に火山灰フィルターを設け、停電時における降灰時にも必要負荷に電源供給を行う事が可能となっています。

体験交流ホールでは劇場という、構造的に特殊な建物のため、他業種との調整及び施工については大変苦心されておりました。内部の照明器具については、LED照明を採用しております。光の色は観客の心理に強いイメージを作り出し、演出効果を高めることができるため、打合せには特に時間を割いたとのことです。



また、ケーブルやケーブルラックも内装に合わせて黒色で統一しているなど細部まで工夫が施されております。

地域の新たな文化発信拠点として、各イベント等を楽しみに来園する方々が目に浮かぶ所存です。

関係者各位様に関しては、大変ご多忙中にも関わらず、取材にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。



末廣屋電機(株) 現場代理人 三国 清隆 様



北海電気工事(株) 現場代理人 端 航大 様
監理技術者 田村 嘉章 様

取材 広報委員 細野 隆平、鈴木 嵩典

～シリーズ～ 「私のいちおし」

島津電設(株)

代表取締役 嶋津 博



この店に初めて来たのは 昭和47年 8月…前年にオープンした地下街をブラブラして狸小路の唄が流れる4丁目をとおり 汚いビルの細い階段をあがり 辿り着いた。

夏の暑い午後だった。

その年の2月に札幌でアジア初の冬季オリンピックがあり あさま山荘事件がテレビで生中継され 沖縄の返還があり アメリカではウォーターゲート事件が発覚していた。

世の中は 相も変わらず 動いていた。

ただ JAZZ が聞きたかった。

当時 札幌の南2条、南3条界限には JAZZ 喫茶がひしめき合っていたが 何故か この店に来た。無愛想なマスターだった。

一瞬 躊躇しながら コーヒーを頼んだがこれが “どぶ” コーヒーだった。

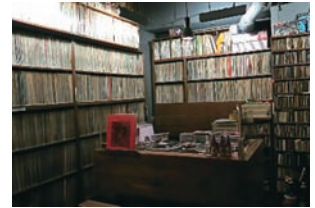
いつも 家で飲む 美味しいコーヒーに比べると 明らかに “どぶ” クラス。でも 店で流れていたJAZZは 選曲といい、音質といい、紛れもない本物だった。心の琴線に触れた。

それが この店に半世紀通う理由になった。初めてこの無愛想なマスターと話を交わしたのはそれから11年後の昭和58年だった。

2～3度 引っ越しをし 現店舗に落ち着いた

が JAZZのレコードは 9000枚、CDは5000枚をゆうに超え、壁にはこの店に訪れた世界的なミュージシャンのサインが所狭しと書いてある。

2年前 Time Out (札幌でしかできない50のこと) に掲載されたのもあり 金曜、土曜の21時以降 お店の中は戦争である。



美味しい酒が飲み放題で1850円。特にヨーロッパやアメリカの若者で 賑わっている。

JAZZの愛好家なら平日をオススメする。PreAmpはMarantz SC 1000, PowerAmpはMark Levinson 336L, SpeakerはJBLのM9500 K2。

自分の好きなVocalは ビリーホリディとフランクシナトラ。

小生は店に入るとカウンターに座る。音楽を聴いて大事な家族や恋人を想い また自分を元気づけていた あの頃を思い出す。気がついたら スピーカーからビリーが流れていた。

久しぶりに飲むコーヒーは もう “どぶ” コーヒーでは なかった…



左からマスターと私

【店 名】 Jazz Cafe Bossa

【住 所】 札幌市中央区南3条西4丁目
シルバービル2F

【電 話】 011-271-5410

【営業時間】 11:00～25:00

【定休日】 元旦

会 員 行 動 目 標

第一 法令等の社会ルールを守る

1. 事業者倫理に則った公正な事業活動

社会を構成する一員として、事業者倫理に則って公正な事業活動を行う。また、これに必要な体制の整備に努めるものとする。
2. 関係法令の遵守の徹底等

電気設備工事業全般に関係が深い建設業法、電気工事業法、労働安全衛生法等にかかる立法の精神に沿って、厳正な法令遵守に努める。

特に工事の入札に関しては、独占禁止法等諸法令に違反して入札の公正・公平を阻害する行為を行わない。また、社会から疑惑を持って見られかねない組織に加わらない。
3. 政治、行政との健全な関係の確保

政治、行政との健全な関係の確立に留意する。いかなる場合にあっても、贈賄行為や政治資金規正法等に違反する行為を行わない。
4. 反社会的勢力の排除

企業を取り巻く反社会的勢力からの不当な要求に応じない。問題が発生した場合又はその虞がある場合には、速やかに警察の協力を求める。

また、反社会的勢力を利用する行為は絶対に行わない。

第二 適正な事業活動を通じて社会的使命・役割を遂行する

1. 良質な製品・サービスの提供

顧客や社会の期待と信頼を直視し、生産性の向上や品質の改善を図り、適正価格で良質な製品・サービスの提供を行う。これに必要な経営の合理化、技術開発の促進、生産システムの改善、人材の確保・育成、安全対策の強化等に努める。
2. 適正で節度ある市場競争の展開

良質な製品・サービスの提供と電気設備工事業の健全な発展を実現するため、コストを度外視した安値受注（いわゆるダンピング受注）は行わない。また、技術力、施工能力等を考慮し、経済合理性に立った節度ある受注活動を行う。
3. 電気設備工事における分離発注の拡大

独自の技術・施工体制を有し、高度な専門分野を形成している電気設備工事分野において、顧客ニーズへの対応、品質の確保、施工責任とコストの明確化等の観点から合理的な分離発注が拡大されるよう、関係各方面に対し積極的に働きかけを行う。
4. 建設生産関係者との公正で合理的な関係の構築

建設生産におけるあらゆる関係者（顧客、設計・工事監理者、元請事業者、下請事業者、資機材事業者等）との公正で合理的な関係の構築に努める。
5. 情報開示及び社会各層とのコミュニケーションの展開

事業活動に関わる必要な情報開示を行うほか、顧客、株主、マスコミなど社会各層とのコミュニケーションを積極的に行う。
6. 環境問題への取組み強化

事業活動全般にわたって公害防止、省エネルギー化、廃棄物の削減・適正処理・リサイクルに努め、地球環境問題を含めた様々な環境問題への取組みを強化する。
7. 社会貢献への努力

あらゆる事業活動が社会に支えられているとの認識に立ち、「良き市民」として社会から厚い信頼を受けることは、緊要である。このため、各会員は、事業活動の各面において積極的な社会貢献に努める。

（平成18年11月制定）

お知らせ

2020年度「登録電気工事基幹技能者認定講習」

【申込受付期間】

2020年7月20日(月)～8月20日(木)まで

【開催日】

2020年10月24日(土)～25日(日) 2日間

【開催場所】

北農健保会館

(札幌市中央区北4条西7丁目1-4)

【受講資格者】

(1) 認定講習を受講できる者は、次の条件を全て満たす者とする。

- ① 電気工事の直接施工業務に従事して、該当する建設業の種類につき10年以上の実務経験があること。
- ② 労働安全衛生法第60条による建設業としての職長教育（施行令第19条あるいは施行規則第40条）を修了して、受講申込日までに3年以上の職長経験を有している者。
- ③ 第一種電気工事士免状を取得していること。

(2) 条件を満たす証明書類は次の書類を添付する。

- ① 実務経験については、事業主が証明した実務経験証明書。受講者が事業主の場合は、記載事実に相違がない旨の誓約書（署名、捺印）が必要。
- ② 職長経験については、同実務経験証明書と労働安全衛生法第60条による建設業としての職長教育修了証の写し。
- ③ 第一種電気工事士免状の写し。

【受講料】

18,840円（講習免除者は9,420円）

- ・受講料には、受講費、教材費、修了証発行費用が含まれます。
- ・講習免除者とは、2018あるいは2019年度の認定講習を受講し、修了試験で不合格となった者および本講習修了証の保持者で有効期限の経過が6カ月以上、1年未満の者。

【申込方法】

所定の申込用紙により(一社)日本電設工業協会北海道支部（北海道電業協会）に提出。

申込用紙は、(一社)日本電設工業協会のホームページからダウンロード願います。

※受講定員 50名（先着順で締め切り）

2020年度「電気工事施工管理技術検定試験」受験講習会

※主催会社の判断により、変更または中止となる場合があります。

○ 1 級学科

【申込期限】

開催初日の8日前まで

【開催日】

2020年4月23日(木)～24日(金) 2日間 (開催地：札幌)

【申込方法】

◆一般財団法人 地域開発研究所ホームページから (<http://www.ias.or.jp>)

・方法1～直接申し込みができます。

・方法2～FAX申込用紙をプリントアウトして申し込みができます。

◆講習会案内が同封の郵便局専用「払込取扱票」

・方法3～講習会案内書に同封の郵便払込書用紙で、最寄りの郵便局から申し込みができます。

【開催場所】

北海道建設会館

(札幌市中央区北4条西3丁目1)

【学科試験日】

2020年6月14日(日)

【合格発表】

2020年7月17日(金)

○ 1 級実地

【申込期限】

Aコース (講習会+施工経験記述添削指導) 2020年7月27日(月)

Bコース (1日) 開催日の8日前まで

【開催日】

2020年9月4日(金) 1日間

【申込方法】 1級学科に同じ

【開催場所】 1級学科に同じ

【実地試験日】

2020年10月18日(日)

【合格発表】

2021年1月29日(金)

業界だより

【法人職務執行者の変更】

(平成31年4月1日付)		(令和2年1月27日付)	
○栗原工業(株)札幌営業所		○オホーツク圏電業協会	
(新) 所 長	小竹 和芳	(新) 会 長	佐藤 一彦
(旧) 所 長	福田 真樹	(旧) 会 長	山本 義明

【名称の変更】

(令和2年2月3日付)	
○十勝帯広電業協会	
(新) 十勝帯広電業協会	
(旧) 帯広電業協会	

理事会・三役会・委員会報告

理 事 会

◇令和2年1月30日(木) 12:00~13:20

第6回議題

【協議事項】

1. 令和2年度 会費収入見込額と収支予算案の策定について
2. 「今後の協会活動」に係る基本方針案について
3. 令和2年の発注諸官庁への要望事項について
4. 令和2年 電気記念日の事業実施に伴う後援のお願い
5. 電設協 令和2年役員改選期の理事定数、支部諮問委員の定数の照会

【報告事項】

1. 令和元年度 登録電気工事基幹技能者認定講習の結果
2. 令和元年度「建設産業ふれあい展」について(開催結果)
3. 令和元年度 技術講習会(座学)の開催について
4. 令和元年度 電設業関連4団体懇談会の開催について

5. 電気・空衛連絡協議会及び幹事会並びに札幌市都市局との意見交換会の開催について
6. 北海道空調衛生工事業協会の定時総会後の懇親会の案内
7. 会員の札幌弱電設備業協同組合の通常総会後の意見交換会の案内
8. 会員の諸変更について
9. 令和2年2月~3月の行事予定について

三 役 会

◇令和2年1月10日(金) 12:00~14:00

第10回議題

【協議事項】

1. 令和2年度 会費収入見込額と収支予算案の策定について

【報告事項】

1. 令和元年度 電設業関連4団体懇談会の開催について
2. 令和元年度 赤レンガ建築賞の決定について
3. 令和元年度 技術講習会(実技)の開催について

4. 令和元年度 技術講習会（座学）の開催について
5. 電気・空衛連絡協議会及び幹事会並びに札幌市都市局との意見交換会の開催について
6. (一社)北海道設備設計事務所協会 新年交礼会への出席について
7. 会員の諸変更について
8. 令和2年1月～2月の行事予定について

◇令和2年2月13日(木) 14:30～15:40

第11回議題

【協議事項】

1. 次期定時総会について
2. 令和元年度 第2回運営協議会（地区代表者会議）の開催について
3. 令和元年度 電設業関連四団体懇談会の運営について
4. 正規会費の見直しについて（意見集約結果等）

【報告事項】

1. 北海道建築士会の定時総会後の意見交換会への出席について
2. 会員の諸変更について
3. 令和2年2月～3月行事予定について

◇令和2年3月10日(火) 12:00～13:30

第12回議題

【協議事項】

1. 定時総会の付議内容等について
2. 正規会費の見直しの件について

【報告事項】

1. 北海道電業協会 功績表彰候補者について
2. 会員の諸変更
3. 令和2年3月～4月行事予定について

総務委員会

◇令和2年3月5日(木)（書面開催）

第4回議題

1. 令和2年度 事業計画（案）について
2. 北海道電業協会 功績表彰候補者の選考及び推薦について
3. 令和元年度 事業実施報告について

経営委員会

◇令和2年3月16日(月)（書面開催）

第5回議題

1. 令和元年度 事業実施報告について
2. 令和2年度 事業計画（案）について

広報委員会

◇令和2年3月13日(金)（書面開催）

第4回議題

1. 令和元年度 事業実施報告について
2. 令和2年度 事業計画（案）について
3. 会報「春号」の校正

技術安全委員会

◇令和2年3月16日(月)（書面開催）

第3回議題

1. 令和元年度 事業実施報告について
2. 令和2年度 事業計画（案）について

厚生委員会

◇令和2年3月16日(月)（書面開催）

第2回議題

1. 令和元年度 行事实施報告について
2. 令和2年度 行事实施計画（案）について
3. 令和2年度 予算（案）について

事務局日誌

- 1月6日(月)・官庁新年あいさつ
- 10日(金)・電気関係3団体賀詞交歓会
(札幌グランドホテル) 吉本会長他
・第10回三役会議
・本部賀詞交歓会(欠席)
- 12日(日)・建設産業ふれあい展
(地下歩行空間)
- 20日(月)・北海道赤レンガ建築賞表彰式
(ポールスター札幌) 宇野専務
- 21日(火)・シーケンス講習会
(北海電気工事(株)) 鎌田事務局長
- 22日(水)・厚生委員会部会長会議
- 23日(木)・本部常任理事会
(本部会議室) 吉本支部長
・北海道設備設計事務所協会
新年交礼会
(ポールスター札幌) 脇田副会長
- 24日(金)・第3回ボウリング部会
(スガイノルベサ)
- 30日(木)・第6回理事会・常議員会
- 2月4日(火)・広報委員会HP部会
- 7日(金)・技術講習会
(北海道電気会館) 鎌田事務局長
- 13日(木)・第11回三役会議
・電設業関連4団体懇談会
(北二条クラブ) 吉本会長他
- 20日(木)・電設協本部・支部事務連絡会議
(本部会議室) 宇野事務局長
- 26日(水)・道空衛協会懇親会
(京王プラザホテル) 宇野専務
- 3月3日(火)・札幌弱電設備業協組祝賀会(欠席)
- 4日(水)・電気空衛連絡協議会幹事会(延期)
・電気空衛連絡協議会(延期)
・札幌市都市局との意見交換会(延期)
- 5日(木)・第4回総務委員会(書面開催)
- 6日(金)・第5回ゴルフ部会(書面開催)
- 10日(火)・第12回三役会議
・本部政策委員会(中止)
- 13日(金)・第4回広報委員会(書面開催)
- 16日(月)・第5回経営委員会(書面開催)
・第3回技術安全委員会(書面開催)
・第2回厚生委員会(書面開催)
- 19日(木)・本部運営委員会(電子開催)
吉本支部長
・建築士会総会後の意見交換会
(中止)
- 25日(水)・電気記念日表彰式(中止)
・本部理事会(電子開催) 吉本支部長
- 26日(木)・第7回理事会・常議員会
(書面開催)

編集後記

この度は、会報誌「春号」の発刊にあたり、北海道経済産業局電源開発調整官菅原 知彦様に巻頭言として「持続可能な電力システムの構築にむけて」をご寄稿いただきました。お忙しい中、ありがとうございました。

厚く御礼申し上げます。

さて、本号の編集を進めている現時点では、まだ新型コロナウイルスの感染拡大は続いております。北海道全体の多くのイベントなどが中止あるいは延期され、観光客も激減しております。経済に与える影響の大きさも大変心配です。会員企業の皆様も現場で感染者が出ないための手洗いの励行などされているところでしょうが、ご心配だと思います。ぜひ、一日でも早く感染拡大の終息することを祈っております。

多難な出だしとなった本年ですが、皆様のご健康と社業のご発展を期待しております。

広報委員長 萩本 哲夫



発行 令和2年4月
一般社団法人 北海道電業協会
札幌市中央区北1条東3丁目1-1
北電興業ビル4階
TEL (011)271-2932
FAX (011)271-2952
E-Mail:dodengkyo@estate.ocn.ne.jp
<http://www.dodengyo.jp/>